



NISHI-KU WORK LIFE STYLE BOOK

横浜市西区在勤者アンケート報告書

発行日/ 2021年3月

発行/ 横浜市西区役所区政推進課

〒220-0051 横浜市西区中央1-5-10

TEL 045-320-8329 FAX 045-322-9847

はじめに

西区は横浜市18区の中で人口・面積ともに最も小さな区ですが、区内には県下最大の商業・業務機能が集積した“横浜の玄関”横浜駅周辺地域や国際交流拠点として開発のすすむみなとみらい21地区、歴史的な風情や下町情緒を残す市街地があり、小さいながらも様々な特色ある地域で構成されています。

特に、事業所や企業が多く立地し、昼間の人口は夜間の人口と比べて約1.8倍となり、神奈川県内では1位、全国の市町村でも14位となっています。

西区役所では、西区にお住いの方だけでなく、区内で働く方々にも役立つ興味をもっていただける情報発信を目指し、区内在勤者アンケートを2020年に実施しました。アンケートに御協力いただいた皆様はこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

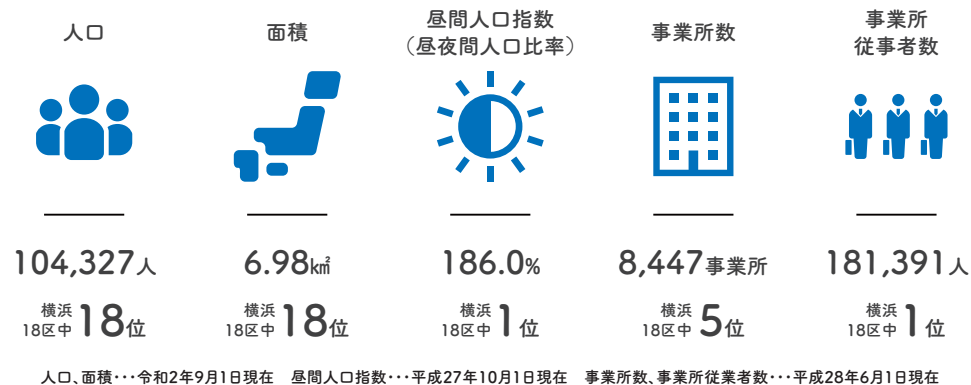
この度、アンケート結果をご報告するとともに、西区の取組等をご紹介する冊子を作成しましたので、是非ご参照ください。

2021年3月 西区役所

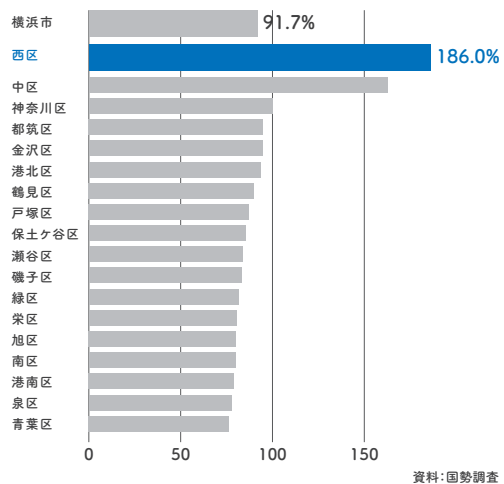
目次

はじめに / 西区の特徴	2～3P
テーマ1 終業後の過ごし方	4～5P
テーマ2 まちの魅力を感じる	6～7P
テーマ3 オフでの学びや自己啓発	8～9P
テーマ4 いざという時の備え	10～11P
西区の取組	12～13P
西区在勤者アンケート	14～19P

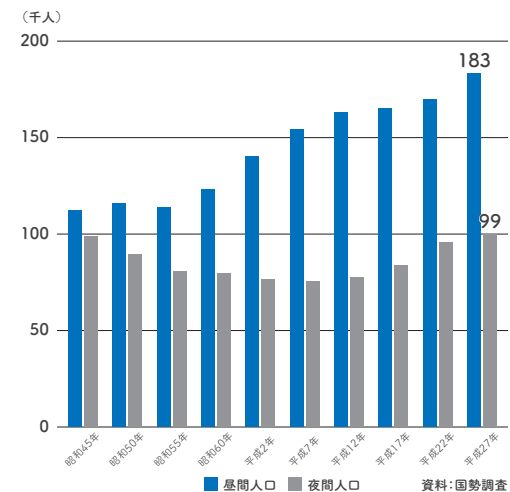
西区の特徴 ～統計データからみる西区で働く人～



横浜市区別昼夜間人口比率(平成27年10月1日現在)

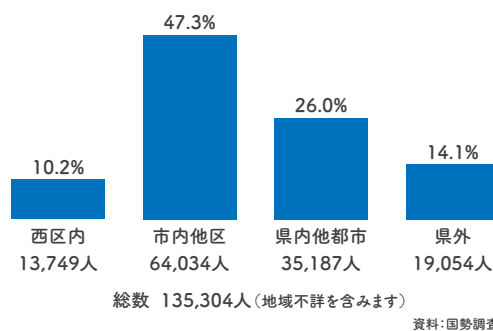


西区昼夜間人口の推移(各年10月1日現在)

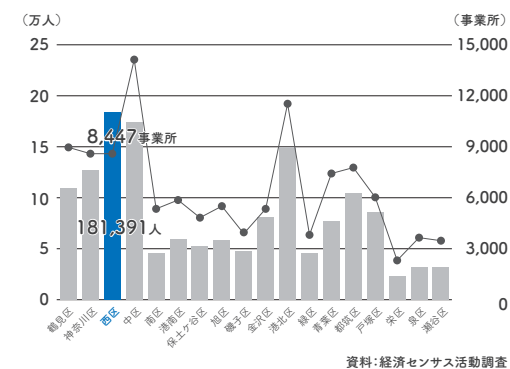


西区就業者・通学者の状況(平成27年10月1日現在)

西区へ通勤、通学する人はどこから



横浜市区別事業所数・従業者数(平成28年6月1日現在)



Model case

01

終業後の過ごし方

時差勤務でいつもより少し早めの退勤。

マイバックを片手に商店街で買い物したり、食事をしたり。

働くこと、学ぶこと、遊ぶこと。
このまちをもっと楽しもうと思う。



いろんなモノや人が集まる街

西区は、面積、人口ともに18区中最も小規模ですが、横浜駅周辺地区やみなとみらい21地区には、首都圏有数の商業・オフィス地域が集積しています。

横浜駅にはJR・私鉄・地下鉄など全国最多の6社が乗り入れ、街を象徴するターミナル駅として開発が進みます。

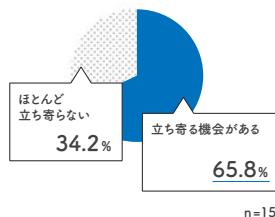
さまざまな人やモノ、情報が集結し、ここで混ざり合います。文化芸術などの分野でも国内有数の美術館、博物館、芸術劇場、音楽ホールをはじめ、さまざまなアーティストやクリエイター達の活動の場となる文化施設なども充実しています。

DATA

アンケート回答者のうち約7割の人が、終業後に趣味などの買い物や飲食店利用などの目的で立ち寄りをしていません。また立ち寄らない人はその理由として、介護や子育てなどが忙しく時間が作れないことをあげており、男性より女性の方が顕著となっています。

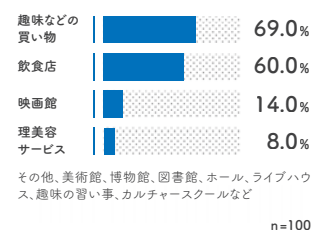
1 立ち寄る機会がある人が約7割

〈帰宅前の立ち寄り頻度※1〉
食料品などの日常的な買い物を除く。



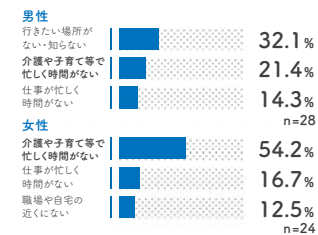
2 趣味などの買い物や飲食店に立ち寄る

〈終業後、訪れる場所や主な過ごし方※2〉



3 女性の立ち寄らない理由第一位は、介護や子育て等で時間がない

〈立ち寄らない理由※3〉



※1 65.8%は、「ほぼ毎日立ち寄る」「週に3日程度」「週に1～2日程度」「月に1～2日程度」を合計した数字

※2 「①帰宅前の立ち寄り頻度」で「ほとんど立ち寄らない」以外の回答者。回答は複数選択

※3 「①帰宅前の立ち寄り頻度」で「ほとんど立ち寄らない」の回答者。回答は複数選択

事業紹介 ～自宅でもお店でも楽しめる商店街～

オウチで西区商店会!

新型コロナウイルス感染症が拡大している中、職場やご自宅でお店のおいしさを楽しんでみませんか? テイクアウトや出前などを行っている西区内の商店会加盟店舗を、西区役所ホームページなどで紹介しています。「3密」を回避しながらグルメを楽しむオウチで西区商店会、是非ご利用ください。



問合せ
西区役所地域振興課
TEL045-320-8389

まだある「食」のスポット

横浜市 食べきり協力店

横浜市では「食」を大切にするライフスタイル推進の取組として、飲食店や宿泊施設に「食べきり協力店」への登録にご協力をいただいています。「小盛メニュー」や「持ち帰り」などができる「食べきり協力店」を利用し、おいしく食べて食品ロスを削減しましょう。(※食べきり協力店には「オウチで西区商店会!」の協力店舗も登録されています。)



問合せ
資源循環局
一般廃棄物対策課
TEL045-671-3818

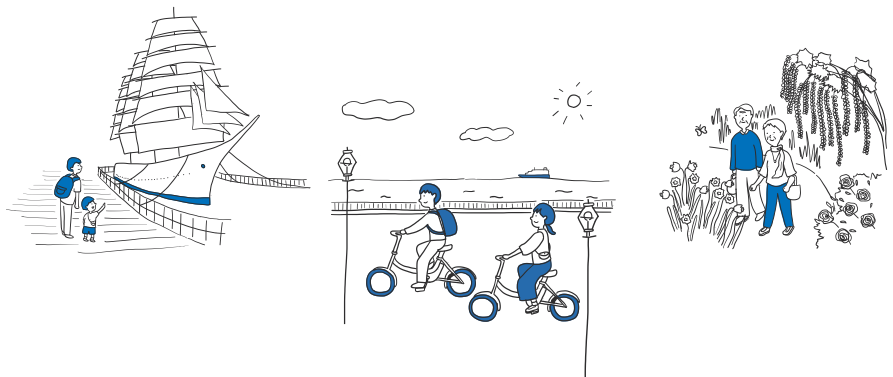
Model case

02

まちの魅力を感じる

住まう目線で街を眺めてみたら、今まで知らなかった暮らしや文化、歴史が息づいていることに気がついた。

過ごし方の選択肢が増えることで
心も豊かになっていく。



海も山も感じられる場所

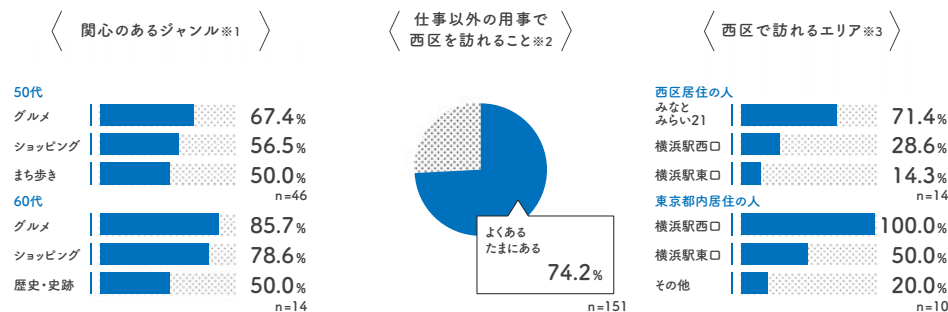
西区は、海に向かって広がる地域です。湾岸エリアでは、ショッピングやグルメ、海辺の公園やレジャーのほか横浜の景色を一望できる展望スポットも。1930年に建造された帆船日本丸と、横浜港をテーマとした横浜みなと博物館では、航海や港の歴史を知ることができます。

内陸側にはバラであふれる横浜イングリッシュガーデンや日本庭園のある野毛山公園など、身近な場所で自然を楽しめるところがあるのも魅力の一つです。地域の祭礼や行事など季節の風物詩として親しまれているものも数多くあります。

DATA

全ての世代で、グルメやショッピングへの関心が高まっているほか、50～60代では、まち歩きや歴史・史跡などに関心を持つ方も。仕事以外でも7割以上が西区を訪れており、特に近隣の居住者は普段からよく街のスポットを利用してしています。また西区居住の人はみなとみらい21を、東京都内居住の人は横浜駅周辺を利用する傾向があります。

- 1 まち歩きや歴史、史跡に関心もある
- 2 約75%が仕事以外でも西区を訪れている
- 3 西区居住の人が利用するのは、みなとみらい21



※1 回答は複数選択

※2 74.2%は、「よくある」「たまにある」を合計した数字

※3 「②仕事以外の用事で西区を訪れること」が「よくある」「たまにある」の回答者。回答は複数選択

事業紹介 ~いつものまちで新しい発見を~

西区デジタル観光マップ

“新しさ”と“古き良き”が息づくまち、西区の魅力あふれるスポットを多数掲載。知られざるスポットをスマートフォンで手軽にチェックできます。

《主な掲載スポット》

- ・公園などお出かけスポット
- ・花の見どころ(桜、バラ、藤の花など)
- ・フォトスポット、ベイバイクポート
- ・文化・芸術施設、史跡・名所
- など



ガーデンネックレス横浜2021

まちが花と緑で彩られる「ガーデンネックレス横浜」が今年も開催されます。今年はみなとみらい21地区に加えて、横浜駅周辺にもエリアが拡大。区内のあちこちで花や緑をテーマとした魅力的なスポットやイベントが楽しめるほか、ガーデンベアと記念写真が撮れるフォトスポットも多数設置されます。

開催期間：2021年3月27日(土)～6月13日(日)

ガーデンネックレス横浜



©ITOON/GN

にしくまち歩きマップ

「西区のお散歩マップが欲しい」という声にお応えして、まち歩きでより楽しくなる情報をコンパクトにまとめて掲載。

区内の史跡や公園等の紹介のほか、西区の魅力を再発見できる散策ルート「温故知新のみち」を掲載しています。



「温故知新のみち」では、ルート上にある、昔のまちの写真や地形図などを紹介した案内サインを巡りながらまち歩きが楽しめます。



Model case

03

オフでの学びや自己啓発

一日のうちで自由になる時間は限られているけれど、
まちに出てみると人が、自然が、歴史が、
暮らしに彩りを添えてくれる。
人が元気になると、まちも元気になる気がする。



地に根ざしたイベントやカルチャー

毎年恒例となっている横浜開港祭やみなとみらい21さくらフェスタなど、西区には季節を彩る楽しめるイベントがあります。
またレッサーパンダのいる野毛山動物園は古くから地元の子ども達が気軽に動物とふれあえる場所となっていたり、

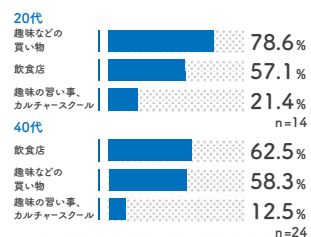
横浜美術館、横浜能楽堂、横浜市中央図書館など、さまざまな文化を楽しめる施設が点在しています。
習い事や勉強会など学びの場所や活動も多く、新しいコミュニティとの出会いやスキルを身につける機会が多いのも特徴です。

DATA

20代・40代では、終業後趣味などの買い物や飲食店で過ごすほか、趣味の習い事、カルチャースクールも人気です。また、女性はアートへの関心も高い傾向にあります。西区を代表する野毛山動物園や帆船日本丸・横浜みなと博物館、横浜美術館などのスポットは、50%以上の人が行ったことがあると回答しました。

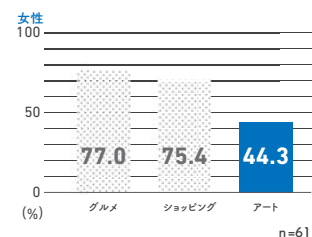
① 20代・40代では、趣味の習い事、カルチャースクールが第3位。

〈 終業後、訪れる場所や主な過ごし方※1 〉



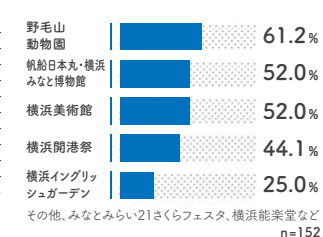
② 女性の関心のあるジャンル、第3位はアート。

〈 関心のあるジャンル※2 〉



③ 野毛山動物園は約6割が、横浜美術館は5割以上が行ったことがある

〈 行ったことのあるイベントや施設※3 〉



※2 「帰宅前の立ち寄り頻度」で「ほとんど立ち寄らない」以外の回答者。回答は複数選択

※2,3 回答は複数選択

事業紹介 ~知りたい・学びたいをサポート~

広報よこはま

毎月1日発行。「なるほど!行ってみよう!やってみよう!」の特集記事に加え、生活に役立つ情報やイチ押しの地域イベント、講座などのタイムリーな情報を発信しています。西区の開発動向や西区で活躍する地域の方のインタビューなど、行政広報ならではの特ダネが満載です。



カタログポケット

スマートフォン・パソコンから「広報よこはま西区版」など西区の行政情報をデジタル配信。ユニバーサルフォント対応で音声読み上げ機能や10言語で配信されます。アプリストアで無料アプリ「カタログポケット」をダウンロード。



まだある「知」のスポット

神奈川大学みなとみらいキャンパス

人と文化が交わる「知の拠点」をコンセプトに、図書館、エクステンションセンター、レストラン、カフェ、観光ラウンジ、グローバルラウンジなどを低層階に備えた、地域にも開かれた都市型・未来型キャンパスが誕生します。

New Open



移動図書館「はまかぜ号」

約3,000冊の図書を載せて、横浜市内を定期的に巡回しています(西区はグランモール公園美術の広場)。移動図書館で借りた図書を市立図書館で返却したり、市立図書館で借りた図書を移動図書館で返却することもできます。

横浜駅観光案内所

JR横浜タワー内2階のアトリウムにある横浜駅観光案内所では観光案内サービスだけでなく、歴史や文化など横浜の魅力を知ることのできる書籍の閲覧スペースや電源付きパソコンカウンターがあり、どなたでもご利用いただくことができます。

Model case

04

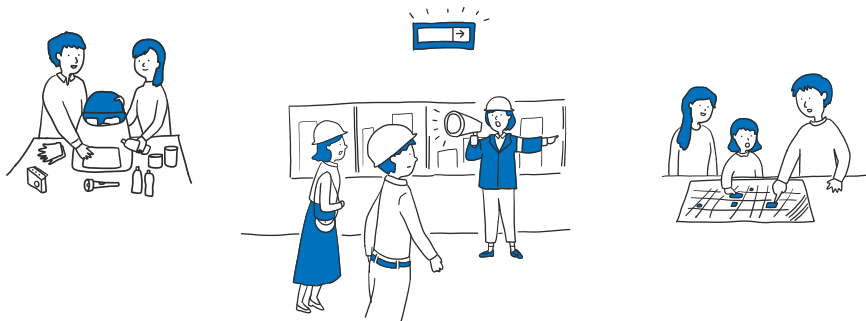
いざという時の備え

日々の暮らしの中に備えを取り入れよう。

職場から自宅までのルートを知っている、自宅や職場に備蓄品を置いている、

身近な人の連絡先を知っておく…

「もしもの備え」をふだんのあたり前にすることから始めようと思う。



もしものに備える

いつ起こるかわからない災害に備えるために、さまざまな対策が民間企業、行政でも行われています。横浜駅周辺の帷子川や海を埋め立てて作られたみなとみらいエリアでは、浸水被害が予想されています。

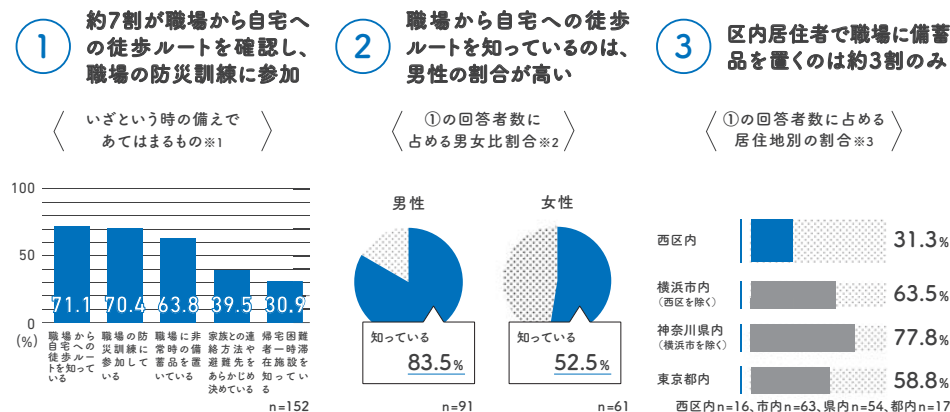
また丘陵地が広がる地域もあり、土砂災害の危険も予

想されています。

自宅の備えはもちろん、職場や外出先でのいざという時の備えも大切です。地域の住民同士のコミュニケーションをとったり、住まいや職場のある地区情報を把握するなど、必要な対策を考えていきましょう。

DATA

約7割の人が職場から自宅までの徒歩ルートを知っていて、女性より男性の方が割合が高い傾向があります。一方で家族との連絡方法や避難先をあらかじめ決めている人や、帰宅困難者一時滞在施設を知る人の割合は低くなっています。居住地別で比較すると、区内に住む人は会社に非常時の備蓄品を置いている割合が低くなっています。



※1, 2, 3 回答は複数選択

事業紹介 ~個人の備え、会社の備え~

“帰宅困難者”にさせない・ならない

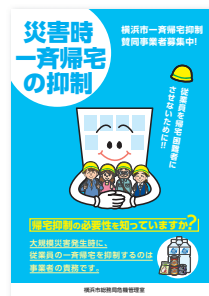
2011年(平成23年)3月11日に発生した東日本大震災では、鉄道等を使って通勤通学している人々の帰宅手段が閉ざされ、横浜駅周辺では約3万人、首都圏では約515万人もの帰宅困難者が発生しました。

地震直後には路上や駅周辺が大変混雑して、集団転倒や大規模な道路渋滞をひきおこし、救助活動や消火活動が妨げられるおそれがあります。それらを防ぐためにも、地域で働く方々が一斉に帰宅することを控えていただくことが大切です。

横浜市では大規模災害発生時に、帰宅困難者の発生を抑制するための方針を策定しています。その趣旨に賛同

し、取組を推進していただける事業者を募集しています。ご賛同いただいた事業者の皆様は、横浜市ホームページ等で紹介していきます。

横浜市 一斉帰宅抑制



安否確認・情報収集手段を確保

発災時の従業員との連絡手段・手順、従業員と家族の安否確認方法は周知済みでしょうか。安心して会社などの施設に待機することが出来るようにするために、従業員と家族との安否確認手段の確保は重要です。

・災害用伝言ダイヤル(171)、災害用伝言版(web171)

・Yahoo!防災速報

スマートフォンから利用できるアプリをダウンロードすることで、横浜市からの防災緊急情報を受信できます



帰宅困難者になってしまったら

災害に遭ってしまうなど、図らずも帰宅困難者になってしまったときは、一時滞在施設を利用しながら、安全に帰宅できるよう日頃から確認しておきましょう。



帰宅困難者
一時滞在施設NAVI

西区役所では、企業・事業者の皆様にもご参加いただける、環境に配慮した様々な取組を行っています。

企業の皆様が取り組むCSR活動や、SDGs（持続可能な開発目標）ゴール達成に向けた取組について、地域の皆様へPRする場としては是非ご参加ください。

西区の取組

NISHIKU LIFE STYLE



01

Case study

SDGsパネル展

区内企業・団体の皆様のSDGsの実践や環境配慮の取組をPRするパネル展を開催します。

2020年の開催内容

2020年11月17日(火)～12月27日(日)期間中、区内4会場で巡回展示

- ①みなとみらいギャラリー(11/17～23)
- ②ヨコハマくらし館(11/24～29)
- ③新都市プラザ(11/30～12/5、12/21～27)
- ④相鉄ジョイナス(12/8～20)

参加パートナー企業 計18社



お客様の声

よく耳にする企業も、知らないところでSDGsについて積極的に取り組んでいることがわかりました。

SDGsは自分とあまり関係ないと思っていましたが、今からできる簡単な例が挙げられていたので、やってみたいと思いました。



2021年は秋頃開催予定!



問合せ 区政推進課企画調整係 TEL 045-320-8339

02

Case study

子ども環境講座

次世代を担う子どもたちや子育て世代を対象とした環境学習イベントやオンライン講座等を企業や団体と連携して開催します。

2020年の開催内容

子ども環境講座「わたしたちとSDGsのはなし」

開催時期: 2020年11月21日(土)

講座提供: 株式会社横浜銀行

参加費: 無料

対象: 小学校4～6年生とその保護者

問合せ: 区政推進課企画調整係 TEL 045-320-8339



連携キャンペーン

「SDGsパネル展」と「子ども環境講座」への参加は、「にしくecoチャレンジ2020」の対象取組メニューにもなっています。

「にしくecoチャレンジ2020」

環境に配慮した具体的な行動に取り組むきっかけづくりとして、「家の中で」「街の中で」「新しい生活様式の中で」取り組めるメニューの中から、新しい取組にチャレンジする区民参加型のキャンペーンです。応募者には抽選で景品をプレゼント。

チャレンジ期間: 2020年11月2日～2021年1月15日
参加者数: 248人



オンライン3R講座

小学校の教室とインターネット回線をつないだオンライン講座

開催時期: 2020年7月～12月

開催場所: 区内小学校(13回)

連携: (公財)横浜市資源循環公社

問合せ: 地域振興課資源化推進担当 TEL045-320-8388



03

Case study

WELCOME YOKOHAMA CLEAN SUPPORTER (ウェルカムヨコハマクリーンサポーター)

横浜の玄関口でもある横浜駅周辺をきれいにし、「おもてなしの街づくり」に取り組みませんか? 西区役所では、清掃活動に取り組む企業の皆様に、清掃用具の提供やごみの回収などの支援をしています。

問合せ 地域振興課資源化推進担当 TEL 045-320-8388



西区在勤者アンケート

QUESTIONNAIRE

西区内で働く方々に、
終業後の過ごし方や
関心のあることなどについて
アンケート調査を行いました。

期 間：2020年8月～12月

対 象：西区内の就業者

(西区役所の事業と連携協力・協働したことのある区内企業や団体を通じて回答を依頼)

方 法：インターネット回答フォームによるアンケート

回答数：152件

アンケートにご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

アンケートの結果は、今後の西区役所からの情報発信等に役立ててまいります。

Q1 終業後の過ごし方について(帰宅前の立ち寄り頻度 ※食料品などの日常的な買い物を除く)

約7割近くが月に1～2日程度以上の頻度で立ち寄っている。居住地別で見ると、東京都内は「週に1～2日程度」とする回答が最も多い。

居住地別(人数/居住地ごとの割合)

	合計		区内		横浜市内 (西区を除く)		神奈川県内 (横浜市を除く)		東京都内	
	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
ほぼ毎日立ち寄る	9	6.0	0	0.0	3	4.8	4	7.4	2	11.8
週に3日程度	11	7.3	2	12.5	6	9.5	3	5.6	0	0.0
週に1～2日程度	36	24.0	4	25.0	16	25.4	10	18.5	6	35.3
月に1～2日程度	43	28.7	2	12.5	18	28.6	18	33.3	5	29.4
ほとんど立ち寄らない	51	34.0	8	50.0	20	31.7	19	35.2	4	23.5
合計	150	100.0	16	100.0	63	100.0	54	100.0	17	100.0

※居住地回答 「無回答」「その他」の2件を除く

Q2 ほとんど立ち寄らない理由(複数回答)(Q1「終業後の過ごし方について」のうち、「ほとんど立ち寄らない」の回答者)

男性は「行きたい場所がない・知らない」、女性は「介護や子育て等で忙しく時間がない」が最も多くなっている。また、年代別では30代、40代で「介護や子育て等で忙しく時間がない」、60代で「行きたい場所がない・知らない」など、各年代ごとに異なる回答が上位を占めている。

性別/年代別(回答数/回答者数に占める割合)

	合計		男性		女性		20代		30代		40代		50代		60代	
	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
介護や子育て等で忙しく時間がない	19	36.5	6	21.4	13	54.2	0	0.0	4	40.0	12	57.1	3	23.1	0	0.0
行きたい場所がない・知らない	9	17.3	9	32.1	0	0.0	0	0.0	1	10.0	2	9.5	3	23.1	3	60.0
仕事が忙しく時間がない	8	15.4	4	14.3	4	16.7	2	66.7	1	10.0	4	19.0	1	7.7	0	0.0
職場や自宅の近くにない	7	13.5	4	14.3	3	12.5	2	66.7	2	20.0	0	0.0	2	15.4	1	20.0
経済的なゆとりがない	4	7.7	3	10.7	1	4.2	0	0.0	1	10.0	2	9.5	1	7.7	0	0.0
一緒に行く人がいない	3	5.8	3	10.7	0	0.0	0	0.0	1	10.0	0	0.0	1	7.7	1	20.0
その他	9	17.3	5	17.9	4	16.7	0	0.0	1	10.0	3	14.3	4	30.8	1	20.0

Q3 終業後に訪れる場所や主な過ごし方(複数回答)(Q1「終業後の過ごし方について」のうち、「ほとんど立ち寄らない」以外の回答者)

全体では、「趣味などの買い物」、「飲食店」、「映画館」の順となっている。年代別では、20代の「趣味の習い事、カルチャースクール」、30代の「理美容サービス」「美術館、博物館、図書館」、40代の「ホール、ライブハウス」「趣味の習い事、カルチャースクール」が他世代よりも高い結果となっている。

年代別(回答数/回答者数に占める割合)(複数回答)

	合計		20代		30代		40代		50代		60代	
	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
趣味などの買い物	69	69.0	11	78.6	16	80.0	14	58.3	20	60.6	8	88.9
飲食店	60	60.0	8	57.1	13	65.0	15	62.5	17	51.5	7	77.8
映画館	14	14.0	3	21.4	3	15.0	2	8.3	5	15.2	1	11.1
理美容サービス	8	8.0	0	0.0	3	15.0	2	8.3	3	9.1	0	0.0
美術館、博物館、図書館	7	7.0	1	7.1	3	15.0	1	4.2	2	6.1	0	0.0
ホール、ライブハウス	6	6.0	1	7.1	0	0.0	3	12.5	2	6.1	0	0.0
趣味の習い事、カルチャースクール	6	6.0	3	21.4	0	0.0	3	12.5	0	0.0	0	0.0
ジム、スポーツクラブ	5	5.0	1	7.1	0	0.0	1	4.2	3	9.1	0	0.0
公園、緑地	5	5.0	1	7.1	1	5.0	1	4.2	2	6.1	0	0.0
資格取得、ビジネスセミナー、異業種交流	2	2.0	0	0.0	0	0.0	2	8.3	0	0.0	0	0.0
ボランティア活動、地域活動	1	1.0	0	0.0	0	0.0	1	4.2	0	0.0	0	0.0
その他	6	6.0	1	7.1	0	0.0	3	12.5	2	6.1	0	0.0

Q4 あなたが関心のあるジャンルは何ですか(複数選択)

全体では、「グルメ」、「ショッピング」、「スポーツ」の順となっているが、女性に限って見ると第3位に「アート」が入っている。年代別・性別では20代女性の「音楽」「アート」、30代女性の「美容、健康」、40代女性の「アート」、50代女性の「まち歩き」、60代男性の「歴史、史跡」が他世代・男女よりも高い結果となっている。

年代別×性別(回答数/回答者数に占める割合)

	合計	男性		女性		20代		30代		40代		50代		60代												
						男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性											
		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)									
回答者数(n)	152	91	61	9	8	17	13	29	16	24	22	12	2													
グルメ	109	71.7	62	68.1	47	77.0	8	88.9	6	75.0	8	47.1	10	76.9	16	72.7	10	83.3	2	100						
ショッピング	98	64.5	52	57.1	46	75.4	7	77.8	7	87.5	9	52.9	10	76.9	16	55.2	12	75.0	11	45.8	15	68.2	9	75.0	2	100
スポーツ	65	42.8	51	56.0	14	23.0	7	77.8	2	25.0	10	58.8	2	15.4	16	55.2	5	31.3	12	50.0	5	22.7	6	50.0	0	0
まち歩き	52	34.2	30	33.0	22	36.1	0	0.0	3	37.5	3	17.6	2	15.4	10	34.5	5	31.3	11	45.8	12	54.5	6	50.0	0	0
音楽	44	28.9	28	30.8	16	26.2	1	11.1	5	62.5	2	11.8	1	7.7	15	51.7	4	25.0	4	16.7	6	27.3	6	50.0	0	0
アート	43	28.3	16	17.6	27	44.3	1	11.1	5	62.5	1	5.9	4	30.8	6	20.7	10	62.5	3	12.5	8	36.4	5	41.7	0	0
歴史、史跡	33	21.7	24	26.4	9	14.8	1	11.1	1	12.5	4	23.5	2	15.4	4	13.8	1	6.3	8	33.3	5	22.7	7	58.3	0	0
美容、健康	30	19.7	10	11.0	20	32.8	1	11.1	3	37.5	1	5.9	6	46.2	5	17.2	4	25.0	2	8.3	6	27.3	1	8.3	1	50
自己啓発	29	19.1	21	23.1	8	13.1	2	22.2	1	12.5	3	17.6	3	23.1	8	27.6	1	6.3	5	20.8	3	13.6	3	25.0	0	0
ボランティア、プロボノ	9	5.9	7	7.7	2	3.3	1	11.1	1	12.5	0	0.0	0	0.0	6	20.7	0	0.0	0	0.0	1	4.5	0	0.0	0	0
その他	4	2.6	1	1.1	3	4.9	0	0.0	1	12.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.2	2	9.1	0	0.0	0	0.0	0	0

Q5 西区内で行ったことのあるイベントや施設はありますか(複数選択)

Q6 関心のある西区内のイベントや施設はありますか(複数選択)

全体では、行ったことのあるイベント・施設は「野毛山動物園」が、関心のあるイベント・施設は「横浜開港祭」が最も多い。都内居住者に限って見ると、来歴ありの1位は「横浜美術館」で、関心ありの1位は「横浜開港祭」となっている。

居住地別(回答数/回答者数に占める割合)

	合計			西区内			横浜市内(西区を除く)			神奈川県(横浜市を除く)			東京都内		
	回答数(n)	150	16	63	54	17	来歴あり	関心あり	関心-来歴	来歴あり	関心あり	関心-来歴	来歴あり	関心あり	関心-来歴
野毛山動物園	92	52	△ 40	11	8	△ 3	42	20	△ 22	34	20	△ 14	5	4	△ 1
	61.3	34.7	△ 26.7	68.8	50.0	△ 18.8	66.7	31.7	△ 34.9	63.0	37.0	△ 25.9	29.4	23.5	△ 5.9
帆船日本丸・横浜みなと博物館	79	33	△ 46	10	4	△ 6	33	11	△ 22	31	12	△ 19	5	6	1
	52.7	22.0	△ 30.7	62.5	25.0	△ 37.5	52.4	17.5	△ 34.9	57.4	22.2	△ 35.2	29.4	35.3	5.9
横浜美術館	79	56	△ 23	11	8	△ 3	32	21	△ 11	28	20	△ 8	8	7	△ 1
	52.7	37.3	△ 15.3	68.8	50.0	△ 18.8	50.8	33.3	△ 17.5	51.9	37.0	△ 14.8	47.1	41.2	△ 5.9
横浜開港祭	67	60	△ 7	11	7	△ 4	23	24	1	27	21	△ 6	6	8	2
	44.7	40.0	△ 4.7	68.8	43.8	△ 25.0	36.5	38.1	1.6	50.0	38.9	△ 11.1	35.3	47.1	11.8
横浜能楽堂	28	18	△ 10	4	0	△ 4	14	6	△ 8	8	9	1	2	3	1
	18.7	12.0	△ 6.7	25.0	0.0	△ 25.0	22.2	9.5	△ 12.7	14.8	16.7	1.9	11.8	17.6	5.9
横浜イングリッシュガーデン	38	38	0	6	7	1	14	16	2	13	11	△ 2	5	4	△ 1
	25.3	25.3	0.0	37.5	43.8	6.3	22.2	25.4	3.2	24.1	20.4	△ 3.7	29.4	23.5	△ 5.9
みなとみらい21さくらフェスタ	37	46	9	7	5	△ 2	14	19	5	13	17	4	3	5	2
	24.7	30.7	6.0	43.8	31.3	△ 12.5	22.2	30.2	7.9	24.1	31.5	7.4	17.6	29.4	11.8
その他	7	6	△ 1	0	0	0	4	4	0	2	1	△ 1	1	1	0
	4.7	4.0	△ 0.7	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3	0.0	3.7	1.9	△ 1.9	5.9	5.9	0.0
特になし	24	25	1	1	2	1	12	13	1	5	9	4	6	1	△ 5
	16.0	16.7	0.7	6.3	12.5	6.3	19.0	20.6	1.6	9.3	16.7	7.4	35.3	5.9	△ 29.4

※上段:回答数、下段:割合(%) ※居住地回答「無回答」「その他」の2件を除く

Q7 仕事以外の用事で西区を訪れることはありますか。

7割以上が、「よくある」、「たまにある」と答えている。西区内、横浜市内など近郊の居住地の方がより高い傾向にある。

居住地別(人数/居住地ごとの割合)

	合計		西区内		横浜市内(西区を除く)		神奈川県(横浜市を除く)		東京都内	
	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
よくある	46	30.9	10	62.5	27	42.9	9	17.0	0	0.0
たまにある	65	43.6	4	25.0	25	39.7	26	49.1	10	58.8
ほとんどない	28	18.8	2	12.5	6	9.5	15	28.3	5	29.4
まったくない	10	6.7	0	0.0	5	7.9	3	5.7	2	11.8
合計	149	100.0	16	100.0	63	100.0	53	100.0	17	100.0

※居住地回答「無回答」「その他」の2件を除く

Q8 訪れるエリアはどこですか(複数選択)(Q7「仕事以外の用事で西区への来訪」のうち、「よくある」「たまにある」の回答者)

「横浜駅西口」が1位。居住地別では、西区内、横浜市内は、「みなとみらい21地区」とする回答が最も多い。

居住地別(回答数/回答者数に占める割合)

	合計		西区内		横浜市内(西区を除く)		神奈川県(横浜市を除く)		東京都内	
	回答数(n)	111	14	52	35	10	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
みなとみらい21地区	46	41.4	10	71.4	27	51.9	9	25.7	0	0.0
横浜駅西口	65	58.6	4	28.6	25	48.1	26	74.3	10	100.0
横浜駅東口	28	25.2	2	14.3	6	11.5	15	42.9	5	50.0
その他	10	9.0	0	0.0	5	9.6	3	8.6	2	20.0

※居住地回答「無回答」「その他」の2件を除く

Q9 「広報よこはま」を知っていますか。

「知っている」と回答した方が8割近く、中でも居住地別では、西区内が100%となっている。

居住地別/勤務地別(人数/居住地・勤務地ごとの割合)

	合計		居住地						勤務地									
			西区内		横浜市内(西区を除く)		神奈川県(横浜市を除く)		東京都内		みなとみらい21地区		横浜駅周辺		上記以外の西区内		西区外	
	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
知っている	120	78.9	16	100.0	54	85.7	36	66.7	12	70.6	17	50.0	42	76.4	55	98.2	6	85.7
知らない	32	21.2	0	0.0	9	14.3	18	34.0	5	29.4	17	50.0	13	24.1	1	1.8	1	14.3
合計	152	100.0	16	100.0	63	100.0	53	100.0	17	100.0	34	100.0	54	100.0	56	100.0	7	100.0

※居住地回答「無回答」「その他」の2件を除く

Q10 「広報よこはま」を読んだことがありますか。(Q9「広報よこはまを知っていますか」のうち、「知っている」の回答者)

全体では、「定期的に読んでいる」、「読んだことがある」が9割を超えている。

居住地別/勤務地別(人数/居住地・勤務地ごとの割合)

	合計		居住地								勤務地							
			西区内		横浜市内 (西区を除く)		神奈川県内 (横浜市を除く)		東京都内		みなとみらい 21地区		横浜駅 周辺		上記以外の 西区内		西区外	
	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)
定期的に読んでいる	59	49.6	11	68.8	21	39.6	19	52.8	6	50.0	7	43.8	26	61.9	22	40.0	4	66.7
読んだことがある	56	47.1	4	25.0	30	56.6	17	47.2	5	41.7	7	43.8	14	33.3	33	60.0	2	33.3
知っているが 読んだことはない	4	3.4	1	6.3	2	3.8	0	0.0	1	8.3	2	12.5	2	4.8	0	0.0	0	0.0
合計	119	100	16	100	53	100	36	100	12	100	16	100	42	100	55	100	6	100

※Q10回答 「無回答」の1件を除く

Q11 いざという時の備えについてあてはまることはありますか(複数選択)

全体では、「職場から自宅への徒歩ルートを知っている」が最も多い。年代別では、「職場の防災訓練に参加している」、「広域避難場所や津波避難施設を知っている」、「帰宅困難者一時滞在施設を知っている」の3項目が、高い年代ほど回答が多い傾向がある。

年代別(回答数/回答者数に占める割合)

	合計		20代		30代		40代		50代		60代	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
職場から自宅への徒歩ルートを知っている	108	71.1	11	64.7	22	73.3	34	75.6	33	71.7	8	57.1
職場の防災訓練に参加している	107	70.4	10	58.8	18	60.0	29	64.4	38	82.6	12	85.7
職場に非常時の備蓄品を置いている (例:運動靴、非常食など)	97	63.8	9	52.9	19	63.3	31	68.9	31	67.4	7	50.0
勤務地の自治体の防災マップを確認している	73	48.0	3	17.6	16	53.3	24	53.3	22	47.8	8	57.1
広域避難場所や津波避難施設を知っている	73	48.0	2	11.8	12	40.0	22	48.9	27	58.7	10	71.4
発災時の家族との連絡方法や避難先を あらかじめ決めている	60	39.5	3	17.6	13	43.3	20	44.4	20	43.5	4	28.6
帰宅困難者一時滞在施設を知っている	47	30.9	2	11.8	7	23.3	15	33.3	16	34.8	7	50.0
災害用地下給水タンクの場所を知っている	23	15.1	1	5.9	3	10.0	3	6.7	13	28.3	3	21.4

居住地別では、西区内、横浜市内は「職場から自宅への徒歩ルートを知っている」が8割を超えている。「職場の防災訓練に参加している」は東京都内居住者が最も高く、「職場に非常時の備蓄品を置いている」のは神奈川県内居住者が一番高い。

居住地別(回答数/回答者数に占める割合)

	西区内		横浜市内 (西区を除く)		神奈川県内 (横浜市を除く)		東京都内	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
職場から自宅への徒歩ルートを知っている	14	87.5	56	88.9	29	53.7	8	47.1
職場の防災訓練に参加している	10	62.5	43	68.3	39	72.2	14	82.4
職場に非常時の備蓄品を置いている (例:運動靴、非常食など)	5	31.3	40	63.5	42	77.8	10	58.8
勤務地の自治体の防災マップを確認している	5	31.3	27	42.9	32	59.3	9	52.9
広域避難場所や津波避難施設を知っている	9	56.3	26	41.3	28	51.9	9	52.9
発災時の家族との連絡方法や避難先を あらかじめ決めている	5	31.3	25	39.7	25	46.3	5	29.4
帰宅困難者一時滞在施設を知っている	4	25.0	18	28.6	20	37.0	5	29.4
災害用地下給水タンクの場所を知っている	1	6.3	8	12.7	11	20.4	3	17.6

※居住地回答 「無回答」の2件を除く

回答者属性 回答数:152件

